

ながじんまがじん^{Vol.}89

腎臓病専門施設である長崎腎病院・クリニック広報誌

Take free

特集 新人紹介

- ◆在宅血液透析
- ◆安全管理「医療事故ゼロ」を目指して
- ◆お薬通信
「服用中は運転をしてはいけない薬」
- ◆感染情報「マダニについて」
- ◆教えて先生「フットケア」
- ◆こくら庵便り「ユニット紹介」

特集

新人紹介



部署: 医局(クリニック)

山下鮎子

趣味: 映画

出身は鹿児島県の奄美大島で大学から長崎に来ました。大学病院や諫早総合病院、医療センターで勤務し、H28に第一子を出産、産休・育休を経て職場復帰しました。急な子どもの病気などでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一生懸命頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。



部署: 医局(病院)

久原拓哉

趣味: 読書、ランニング

色々にご迷惑おかけするかと思いますがよろしくお願い致します。



部署: 臨床工学課

石飛征斗

趣味: サッカー観戦

長崎総合科学大学出身の石飛です。先輩方に多くのことを教わりながら、一日でも早く戦力になれるよう一生懸命業務に取り組みたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

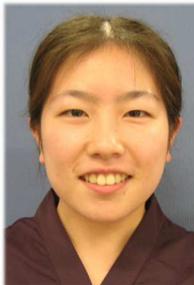


部署: 看護部

井手温華

趣味: 韓国ドラマを見ること

4月から長崎市医師会看護専門学校に通いながら、働かせていただきます。対象の方ひとりひとりに安心感を与え、寄り添い、支えていけるような存在になりたいです。そのために基本的な技術や知識をしっかりとし身に付けていきたいと思ひます。



部署: 看護部

森陽菜子

趣味: 運動すること

3月に長崎女子商業を卒業し、春からこちらの病院でお世話になることになりました。看護学校に通いながらの勤務になりますが、笑顔忘れずに一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



部署: 看護部

遠藤恵里

趣味: カメラ 食べ歩き

私は3月に長崎県立看護学校を卒業しました。生まれは沖縄で、3月までは諫早に住んでいましたが、4月に長崎市に引っ越してきました。初めての病院勤務な為、業務に慣れるよう頑張りたいです。よろしくお願い致します。



部署: 看護部

尾本悠紀

趣味: 音楽鑑賞

新卒で准看護師として入職いたしました。誠心誠意努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



部署: 看護部

山崎さとみ

趣味: 食べる。眠る。

長崎市医師会の准看護科を卒業したばかりです。やっと看護師として働ける嬉しさもありますが、不安なことも沢山あります。一つずつ解消できるように色々なことに挑戦したいです。よろしくお願い致します。



部署: 看護部

本田清子

趣味: 町歩き

出身地は長崎です。新人の中では一番年上ですが若い方と仲良く先輩方々とコミュニケーションを取りながら、仕事をしていきたいと思ひます。看護助手として患者に寄添い責任を果たせるよう頑張りますので宜しく願致します。



部署: 栄養課

酒井春奈

趣味: 体を動かすこと、食べること

管理栄養士として働かせて頂きます。酒井春奈です。

今年活水女子大学を卒業しました。不安も一杯ありますが、少しでも早く皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。



部署: 看護部

木下美咲

趣味: 音楽鑑賞

私は中学と高校で吹奏楽部に所属していました。その時に培った何事にも諦めず、最後までやり通すという精神で頑張りたいと思ひます。また、少しでも早く仕事を覚えられるよう努力したいです。

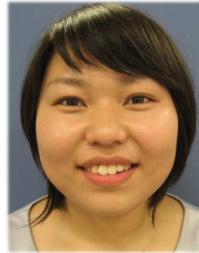


部署:看護部

荒木幸子

趣味:ドライブ

私は、外来看護でこの度入社できて本当にうれしいです。休みの日はドライブをしながら大好きな歌を唄って気分転換しています。今までの経験で腎臓についての病院は初めてですので先輩方にご指導して頂きながら慣れていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



部署:事務課

高月香帆

趣味:体を動かすこと、人と話すこと

高月香帆です。3月に長崎商業高校を卒業しました。バドミントン部に所属していましたが、スポーツは何でも好きです。人と話すことが好きなので、話しかけてもらえると嬉しいです！

よろしくお願ひします。



マダニについて

看護課 青柳真生



春はマダニが活発に動き出す季節です

人が野外作業や農作業、レジャー等で、これらのダニの生息場所に立ち入ると、ダニに咬まれることがあります。ダニがウイルスや細菌などを保有しています。ウイルスによる重症熱性血小板減少症候群を発症することがあります。

マダニに咬まれないように注意しましょう

草むらや藪などに入る場合には、長袖・長ズボン(シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる、または登山用スパッツを着用する)、足を完全に覆う靴(サンダル等は避ける)、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なくすることが大事です。

服は、明るい色のもの(マダニを目視で確認しやすい)がお薦めです。

虫除け剤の中には服の上から用いるタイプがあり、補助的な効果があると言われています。また、屋外活動後は入浴し、マダニに咬まれていないか確認して下さい。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部(髪の毛の中)などがポイントです。

マダニに咬まれた場合

マダニ類の多くは、ヒトや動物に取り付くと、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長時間(数日から、長いものは10日間以上)吸血しますが、咬まれたことに気がつかない場合も多いと言われています。吸血中のマダニに気が付いた際、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残って化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりするおそれがあるので、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。また、マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けて下さい。

2. マダニから身を守る服装

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう!

- 首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。
- シャツの袖口は帽子や手袋の中に入れてみましょう。
- シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。
- 登山靴や草刈りなどではズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。
- ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。
- 半ズボンやシングル履きは不適当です!

こちら

安全管理 チームです！

『医療事故ゼロ』 を目指して



放射線課 小嶋幸徳

安全とは危なくないこと。人が損傷・損害・危害を受けない、または受ける心配のないこと。

医療において安全は保証されたものではありませんが、安全に行われるべきであることに違いありません。ヒューマンエラーを全くゼロにすることはできないかもしれませんが、重大事故につながるヒューマンエラーをゼロにするための対策を講じることは可能であると考えています。

全ての医療行為は医師の指示のもとに行われ、事実不記載は虚偽記載との認識で施行の全てをカルテ記載しています。医師からの撮影指示と実際の撮影内容が一致しているかどうか、撮影する前に繰り返し確認し実際の撮影条件を記録しています。放射線課では透視台を下げているときにゴミ箱やワゴンを潰してしまった経験から、『ちょっと待った 動作を止めて 再確認』という標語を掲げて『医療事故ゼロ』に取り組んでいます。その後、接触事故がゼロになりました。患者様との接職事故は未然に防げています。今までの取り組み例をあげますと、

① 病棟の透析前の定時胸部レントゲンが未撮影のまま透析開始するケースがありましたが、撮影予定カードを黄色にして病室のテーブルに置き注意喚起するという改善策でほとんどゼロになりました。

② 誕生月に実施しているシャント造影／腹部CT撮影では、胃の中に食べ物が残っていると、胃とそのまわりの臓器に悪影響を及ぼすアーチファクト（ノイズ）が発生しCT画像が見えにくくなったり、仰向けの状態で嘔吐すると気管に詰まって窒息の危険があるので、直前の食事を抜いていただいで実施することにしてしています。しかし、忘れて食べて来られるケースがたまに見受けられます。現在改善策として、撮影案内の時に患者さまが朝起きられてからの『タイムスケジュール』をお渡しするようにはどうか検討中です。

医療事故、ヒヤリ・ハット（事故までには至らない）事例には必ず原因があります。当院では事故が起きた時、速やかに電子カルテ内の事故報告書で事故レベル分類、発生状況、原因、再発防止策を入力することになっており、全情報を全スタッフで共有し再発防止に努めています。

当院が興善町に移転して7月で丸7年、これまで構築してきた改善策で、患者様に安心していただける医療をご提供できますよう、『医療事故ゼロ』を目指して今後も取り組んでまいります。



薬剤課 江藤りか

服用中は運転をしてはいけない薬

お薬の中には運転をしてはいけないものがあります。

- アレルギーなどの薬
 - 睡眠薬
 - 抗不安薬
 - てんかんの薬の一部
 - パーキンソン病の薬
- などがあげられます。服用することで、以下のような症状があらわれることがあります。

- 前兆のない突発的睡眠
 - 傾眠：刺激しないとすぐ眠ってしまう
 - 意識消失：突然、気を失う
 - 霧視：かすみ目
- などです。運転中にこのような症状が起これると、事故につながる恐れがあるため、運転をしてはいけないことになっています。服用しているお薬が該当するかどうか、今一度確認をしてみませんか。



**もう一つの選択肢
在宅血液透析**

選ばれた方の声

- ・体調が良くなった
- ・家族と過ごす時間が増えた
- ・仕事の時間がもてた

患者数の推移

年	患者数
2003	110
2005	127
2007	187
2009	229
2011	327
2013	461
2015	569

日本透析医学会統計調査委員会調べ

HHD(在宅血液透析)推進チームのリーダーを務めております臨床工学技士の佐藤です。
2016年にHHD推進チームが発足した当時、在宅血液透析をされていた患者様は、僅か3名でした。
しかし、この2年間の推進活動を通じて2018年4月現在で15名の患者様がHHDを選択されご自宅にて透析をおこなっております。我々HHD推進チームはより多くの患者様に興味を持って頂けるように引き続き推進活動をおこなって行きたいと思っております。
今回は、在宅血液透析を行う際に使用する装置を紹介させていただきます。

①漏血検知器 ②漏水検知器

①透析治療を行う上で重大事故につながる恐れがあるものが抜針による出血事故です。通常、透析中の血流は約200ml/minで循環しており、静脈側の針が抜け、発見までに5分かかった場合、その出血量は約1000mlと非常に危険な状態となります。その対策としてHHD(特にオーバーナイトHHD)では漏血検知器を使用します。漏血検知器のセンサーが出血や抜針を検知した場合に警報が鳴り、コンソールと連動して血液ポンプを停止させます。それにより出血量を最小限に抑える事ができます。



漏血検知器本体



漏血検知器装着例

②透析では大量の水を必要とします。集合住宅にてHHDを行う場合、下階への水漏れが心配されます。そこで集合住宅の患者様には漏水検知器を設置します。漏水検知器が水漏れを検知した際に原水の電磁弁が水の供給を遮断し、下階への水漏れを未然に防ぐことができます。
これらの装置は安全にHHDをして頂くために必要であり、病院より無償にて設置・貸与致します。



見えづらいですが2台の装置を囲っている白い線が漏水センサーです。



遮断弁が作動し水の供給をSTOPします。

患者様におかれましてはHHDについて疑問や不安などがあるかと思っております。どんな些細なことでも構いませんので、お近くのスタッフへ声をかけていただければ幸いです。



糖尿病患者さん・透析患者さんの のフットケアについて

糖尿病患者さんや透析患者さんでは、足の病気を引き起こすリスクが高くなります。重症化すると、足を切断しなくてはならないおそれもあります。足を守るためには、足を毎日しっかり見て、手入れをすることが重要です。



重症化を防ぐために、
日頃から次のようなことを
心がけましょう



ポイント1 あしをチェック



- 毎日、明るい場所でしっかりチェック!
- 傷、ヤケド、皮膚の変色、足や爪の変形がないかよく確認。
- 足の裏も鏡を使って忘れずに。
- 家族に見てもらったり、手で直接触れることも大事。
- 水虫やウオノメ、タコがあつたら自分で処置せずに医師や看護師に相談を。

ポイント2 しっかり靴選び

- 足に合った蒸れにくい靴を選ぶ。
- 高いヒールや先端のとがった靴は避け、足に合ったものにする。
- 靴を履く前に、小石などの異物が入っていないか確認する習慣を。



ポイント3 はいる前・使う前に温度の確認



- 入浴時は必ず、手でお湯の温度を確かめる。
- ストーブ・ヒーターは身体から離して使う。
- 湯たんぽ、カイロは用いず、靴下で暖かくする。



糖尿病患者さん・透析患者さんの足病変

糖尿病および透析患者さんに足病変が起こりやすい主な原因に「神経障害」と「動脈硬化による血流障害」があります。

糖尿病患者さんは、高血糖状態が続くと末端(足)の知覚神経等に異常が起こり(神経障害)、痛みや熱さに対する感覚が鈍くなります。そのためケガやヤケドに気づかず、ひどくなると潰瘍や壊疽にまで進んでしまいます。

また、全身の血管に動脈硬化をきたしやすく、足に動脈硬化が起こると血管が詰まったり、狭くなったりして血流が悪くなる(末梢動脈疾患)のおそれがあります。

もし、神経障害と血流障害を合併していると、足の状態はさらに悪くなります。そこで以下にフットケア7つのポイント「あしはたいせつ(足は大切)」をご紹介します。



ポイント4 たばこをやめる

- 糖尿病と診断されたら禁煙!
(タバコは動脈硬化を進展させ、血流障害を悪化させます)



ポイント5 いつも靴下を履く



- 通気性のよい素材で、しめつけないものを選ぶ。
- 白い靴下なら出血を容易に見ることができる。

ポイント6 せいかつを保つ

- 足の裏や足のゆび(足趾)の間も丁寧に洗う。



- 洗った後は清潔なタオルで水分をしっかりとふき取る。



- 乾燥してひび割れしやすいところにはクリームを塗る。



ポイント7 つめの手入れ

- 【爪の切り方】
爪の先端を真っすぐに切る



- 両角は少し丸める程度にとどめ、深爪をしない



- 最後にヤスリをかけ滑らかにする



- まず、爪の状態をしっかりチェック。
- 伸びた爪はケガのもと。こまめに手入れを!
- 切りにくい場合は無理に自分で切らず、医師や看護師に相談する。

“あしはたいせつ(足は大切)”と覚えて毎日の生活にとりいれてください



便り

特別養護老人ホームこくら庵
ユニット紹介



ユニットに暮らす入居者や職員によって、そのユニットの雰囲気や特長が異なります。そこで今年度は各ユニットの特長や取り組みをご紹介します！

今回は風頭ユニットのご紹介です。風頭ユニットは「食」に力を入れています。食べる＝栄養摂取ではなく食べる＝楽しみとなるよう様々な取り組みを実施しています。例えば、少しでも家庭の食卓に近づけられるよう、施設感のあるおぼんを取ってランチョンマットの上に配膳しています。これだけでも雰囲気がガラリと変わり同じメニューでも華やかで美味しそうに見えます。また、トースターなどの調理器具を使用することで、「ずっと朝はパンを食べて生活していた。」という方のそれまでの暮らしを継続していただく事も可能にしています。たまに入居者様のリクエストでステーキを焼いたりもしています。いい香りに誘われてキッチンには自然と人が集まっています！味覚、視覚、嗅覚、聴覚、様々な感覚を刺激して食べることを楽しいと感じていただける様、日々試行錯誤中です！



地域連携室からのご案内

		月	火	水	木	金
■長崎腎病院 診療科目 内科、腎臓内科 泌尿器科 診療時間 AM9:00～12:00 PM15:00～17:00	AM	久原医師	原田医師 河津医師 澤瀬医師 (泌尿器科)	河津医師 船越医師	西野医師 久原医師	原田医師 澤瀬医師 (泌尿器科)
	PM	原田医師	久原医師	原田医師	久原医師	河津医師
■長崎腎クリニック 診療科目 内科、腎臓内科 診療時間 AM9:00～12:00 PM15:00～18:00	AM PM	橋口医師				

医療法人衆和会 NAGASAKI JIN GROUP

長崎腎病院

〒850-0032
長崎市興善町5番1号
☎095(824)1101



MAP



長崎腎クリニック

〒851-2105
西彼杵郡時津町浦郷272-14
☎095(813)2777

